

あ あ す

TIMES

2023年7月 No.49号
 特定非営利活動法人 地域福祉ああす
 〒658-0051 神戸市東灘区住吉本町1丁目1-32
 Tel 078-845-2520 fax 078-845-2521
 Email times@npo-earth.org
 URL <https://www.npo-earth.org>
 発行責任者 藤原 みゆき

第28回通常総会開催 ～事務局長交替他新体制で～

地域福祉ああすの第28回通常総会は、5月29日(月)東灘区文化センター8階にて開かれました。総会の出席及び表決参加・委任参加併せて、会員の出席率は65.7%でした。総会後の第1回理事会では、藤原みゆき理事長が再選されました。

総会では用意された6つの議案(①2022年度事業報告 ②2023年度事業計画 ③2022年度活動決算 ④2022年度監査報告⑤2022年度活動予算 ⑥役員を選任)全て賛成多数で議決されました。新理事は倉谷博さん訪問看護ステーションこすもす尾崎香代子さんです。今総会決議「介護職員の賃上げを国の責任で！利用者本位の介護制度の継続を図るために！」を確認し総会終えました。(3頁に関連記事)

第28回通常総会で選出された役員 ～ よろしくお願いたします ～

(敬称略)

理事長	藤原	みゆき	(再)
副理事長	長谷川	歩	(再)
副理事長	沖本	章子	(再)
介護部長	藤原	久美子	(再)
事務局長	倉谷	博	(新)
理事	一井	光義	(再)
〃	太田	綾子	(再)
〃	尾崎	香代子	(新)
〃	清酒	賢一	(再)
〃	高松	範明	(再)
〃	成田	伊智子	(再)
〃	峯口	シツ子	(再)
〃	宮本	琴子	(再)
〃	森田	知雅子	(再)
〃	山口	飛鳥	(再)
〃	渡邊	節子	(再)
監事	北嶋	壽一	(再)
〃	中村	明	(再)

.....
 退任理事 岩佐 建洋
 鈴木 佐和子
 村上 次郎
 ～ 有り難うございました ～

永年勤続表彰 (敬称略)

5年	山根	優子	(居宅こうなん)
	大平	貴子	(居宅こうなん)
10年	前田	美奈子	(こうなん)
	西尾	和子	(こうなん)
15年	塩谷	隆三	(ああす)
20年	中島	智代	(こうなん)

永年役員表彰 (敬称略)

20年	高松	範明	(理事)
	長谷川	歩	(副理事長)

ああす食堂 5/20



手作りの彩お稲荷さん。
 ミッキーマウスなどのキャラクター
 蒲鉾がとっても可愛い♡
 彩も季節にピッタリ。食欲増します。



配達なども含めて
 41食出ました。

4/1 さくら BOX



バルーンアートに見とれる
 子どもたち
 相変わらずの人気！

☆☆☆次回のイベント☆☆☆
 7月29日夏まつり&支援BOX
 8月26日ああす食堂(そうめん)
 8/21-25午前 多目的ルーム自習室

介護の実践

居宅介護支援ああすこうなん
馬詰 牧子

事例紹介

「ありがとう！ありがとう！」と
暴言、暴力、唾吐きの狭間で

【利用者紹介】

Aさん 男性 86歳（要介護5）
妻82歳（要介護3）夫婦2人暮らし
疾病：前頭側頭葉変性症疑い・慢性閉塞性肺疾患
（在宅酸素使用）・多発性脊椎圧迫骨折

夫婦で鉄工所を営み子供4人を育て上げ、穏やかに声を荒げる事は一度もなく人生を生きてこられた。

現在、認知症状の進行により、身体に触る行為（入浴、おむつ交換、更衣介助等）、目の前に立つ人、興奮状態の時は隣にいる人に対して、病院の先生にも中指を突き出した拳骨で叩いたり、噛みついたり、暴言があり、ヘルパー・デイの職員は叩かれ出血したり腹部を噛まれたりしている。

穏やかに過ごせる時はデイの職員やヘルパーに手を合わせて「ありがとう！ありがとう！」と言われる事もある。

往診による服薬コントロールでは、これ以上の薬の増量は、よだれを流して1日ベッド上で過ごすようになると言われている。

デイ6回/週、福祉用具利用、ヘルパーは障がい福祉の併用で朝、晩2人、夕方は1人体制で送迎やおむつ交換をして支えている。



キーパーソンの長女は夜遅くまで営業の店をしている為、休みの水曜日は、母親の通院介助をしている。

家族・妻は夫婦で、自宅で暮らし続けたいと希望していてAさんが精神病院に入院する事は避けたいと話している。

妻も認知症が進んでいて、今まで出来ていた食事の提供や服薬、自分が食べた事も忘れるようになっていく。

夫婦で、自宅で暮らし続けたい希望をAさんの暴力等からも身を守りながら医療、介護で連携し支えている。

ああす事例検討会



介護部長 藤原久美子
4月21日事例発表会がありました。今年度は、入職2年目の職員2名が発表し4事例の発表が行われました。

事例発表を重ねていくことで、事例に対しての職員の着眼点はそれぞれ違い、職員同士活発な意見交換ができるようになり、10数年開催してきた職員の成長がよくわかります。

発表の仕方やパワーポイント等、各自工夫がされとても上達されています。意見交換を通して、次のステップに前進し「質」の高いケアを目指すことができる事例発表会でした。

今回初参加の新人職員は、半年以上試行錯誤しながら発表に向けて準備し利用者のことをより深く理解できることができたようです。発表者の皆様ご苦労様でした。

ああす全体学習会

認知症ケア技法～ユマニチュード～

育成委員 藤本浩子

5月18日今年度の認知症学習会が開催されました。

講師は口分田玄瑞診療所の口分田真先生です。認知症や障がいの重い方の心をつかむケア技法「ユマニチュード」についての講義でした。



ユマニチュードは哲学、実践的技術から成り立つ技法でケア対象者に、どんな時も「あなたを大切に思っています」「あなたはここにいますよ」を発信し続け、ケアする人・される人、ともに優しく寄り添う事を重要としたケアで、対象者の「人間らしさを取り戻す」を目指すケアだと学びました。

動画では研修の実際を見る事ができユマニチュードケアを受けた方々が自信や希望を取り戻した姿が印象的でした。そして全員の穏やかな笑顔に心を打たれました。一筋縄ではいかない介護の現場ですが、今後も知識や技術を身につけ介護する人・される人がともに笑顔になれるよう精進したいと思います。

ああす第 28 回総会続報



～介護業界の
賃金格差は事業所の
自己責任ではない！～
理事 鈴木佐和子

総会の事業報告では、人員体制が厳しかったなか職員が奮闘し、サービス提供にこだわり黒字で終えたこと。事業計画は、来年のトリプル改定を前に対策と対応を念頭におき訪問介護も、居宅も学習を開始し、より具体的な方針が報告されました。いずれもより信頼される事業所を目指す決意が共有出来、嬉しく思いました。

地域支援事業においては、地域が安心して生活が送れるような取り組みの継続と、地域の発信など、地域の拠り所として心強い報告でした。人材確保は、明るい兆しもちらちら。人の余裕は人づくりや質の向上へと期待の高まる幕開けです。

最後に、介護事業の給与は低く人手不足は深刻です。他産業との格差が縮まりません。利用者や事業所の自己責任ではなく「介護職員の賃上げを国の責任で！利用者本位の介護制度の継続を図るために！」と、総会決議を確認し今総会を終えました。

退任理事紹介

鈴木佐和子

コロナ禍で活動が制限され対応に追われた4年間。力不足ながら理事をさせていただきました。

特に利用者様、地域に真剣に向き合うああすの団結に励まされるばかりでした。

これからも会員として共に頑張っていきましょう。ありがとうございました。



村上次郎

創設時からの会員で、2008年からの監事を経て2013年理事・事務局長として丁度10年間務めさせていただきました。

地域支援事業などああすを通して地域の介護事業所やNPOの皆さんともお付き合いさせていただき学びの多い15年間でした。皆さんに改めて感謝!!!

※ 今回退任された岩佐理事は次号でご紹介します

新任理事紹介

尾崎香代子

訪問看護ステーションこすもすに勤務しております尾崎と申します。

至らない事が多いと思いますが少しでもおやかに立てたらと思っています。どうぞ宜しくお願い致します。



倉谷 博

総会で理事となり、6月1日付でああす事務局長に着任しました倉谷(くらたに)です。

20数年前、“介護を社会保障で”と共和会で活動していました。人も、事業所も成長できるよう、力を注ぐ所存です。よろしくお願い致します。



ひとつこと言わせて！

大軍拡よりも
物価対策に税金を使って！



理事 北嶋壽一

異常な物価高が、私たちの暮らしを直撃し生活は一層苦しくなっています。しかし政府は何一つ対策を立てようとはしません。

世界の各国は消費税を下げるなど対策を強化して国民の暮らし応援の対策を実行しています。お金が無いからできないのでは決してありません。

政府は今後4年間で軍事費を43兆円という途方もないお金を注ぎ込もうとしています。こんな事をすれば周りの国々との軍事的緊張を高めるだけで、日本の安全にとっても最悪の政策でしかありません。

今大事な事は国民の懐を温め経済を立て直し、賃金の上がる国に替える事です。憲法9条を生かし最大現外交による地域全体を戦争のない地域にしていく努力こそが今の政府に求められている事です。

日本の主導権は国民一人一人です。暮らしを守れ戦争しない国をつくれの声を大きくしていき、近く行われると予想される衆議院選挙で大軍拡に血道を上げる政党を少数にしましょう。まずは選挙に行こうと周りの人々に声掛けを強めましょう。

この事が私たちの暮らしを守る唯一の道です。一緒に頑張りましょう。

○ Or ×

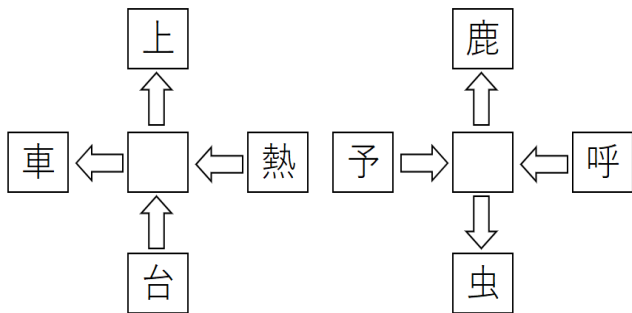


※介護員の心得・・・○か×か

1. 主治医意見書には、認知症高齢者の日常生活自立度に関する内容が含まれる。
2. 介護認定など基準時間は、実際のサービスや家庭での介護にかかる時間として算定する。
3. 認定は、原則として申請日から 30 日以内に行われる。
4. 新規認定の有効期間は、原則 6 カ月であり、最長 12 カ月まで延長することができる。
5. 新規認定の場合、介護認定の効力は、申請日に遡れる。

漢字穴埋めクイズ2題

空白部分に漢字を入れ熟語を完成させて下さい



○×クイズの答え

①○。②×、基本調査の結果をコンピューターで分析し、介護の手間を判断する指標として算出する。③○特別な理由で遅れる場合 30 日以内に理由と見込み期間を被保険者に通知する。④○。⑤○

漢字穴埋めの答え 「風」 「鈴」

クロスワード 48 号の答え「コウテイハサクラガマンカイ」でした。抽選の結果次の 5 名の方に図書券を送りました。A・H 様、H・F 様、S・A 様、S・W 様、Y・S 様（イニシャル順）

お便りお待ちしております

クロスワードの答えとともに、TIMESをお読みいただいた忌憚のない感想・ご意見など（記事に関するもの、構成、文字量、色使い他）もお寄せください。お名前・連絡先も忘れずに。（匿名希望は書き添えてください）

ああす TIMES は皆さんに支えられています。クロスワードパズルへご参加いただくとともに、ご意見ご要望もぜひお寄せください。

送付先：地域福祉社会ああす本部 機関紙係宛

Eメール：times@npo-earth.org

クロスワードパズル

【ヒント】 世界中の市民の願い。日本政府も早く批准を!! 下の回答欄にAから順に記入してご回答下さい。正解者の中から抽選で5名の方に図書券を進呈します。応募は、ハガキ・FAX・メールにて本部（ユース係）まで。宛先は左下参照してください。応募〆切りは9月10日とします。

1	2	3			4
5				6	
	A		M		
7				8	
	H	G		F	C
		9			
	L				
10	11				12
	E	B			
	13				
		I	J		K

A	B	C	D	E	F	G	H	I	J	K	L	M

【ヨコのカギ】

- 1 夏の花。中国語で牽牛
- 5 自然□□□、社会□□□、人文□□□
- 6 野生の鳥や獣をとること
- 7 物の中心。えんぴつの□□
- 8 高杉晋作らの発案によって組織された□□□隊
- 9 数の子の親魚
- 10 墓前には欠かせない花
- 13 物の品質や出来ばえなどが、すぐれて良いこと

【タテのカギ】

- 1 だし汁にひたして食べるたこ焼き
- 2 海に向かって左側は
- 3 絵や写真を入れて飾る□□縁
- 4 屋根のない門。神社等の入口
- 6 不変の反対。変えることができる
- 8 和歌山県の旧国名
- 11 抽選や運を決める。
- 12 すばやく進むこと。□□・攻・守そろった選手

地域福祉社会ああすの LINE 公式に登録してください。

地域支援情報など随時発信します
右のQRコードより登録ください。



地域福祉社会ああすへの寄付の受付口座

地域福祉社会ああす 寄付金口座

みなと銀行 住吉支店支店番号 068

普通預金 口座番号 1810428

口座名義 地域福祉社会ああす 理事長 藤原みゆき

※寄付金はああすの寄付金規程に基づき運用します